

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年 4月21日

【発行者名】 ピクテ投信投資顧問株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 ギャビン・シャープ

【本店の所在の場所】 東京都千代田区丸の内二丁目 2番 1号

【事務連絡者氏名】 佐藤 直紀

【電話番号】 03-3212-3411

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 ピクテ・ニッポン・グロース・ファンド

【届出の対象とした募集内国投資信託受益証券の金額】 1,000億円を上限とします。

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成23年2月25日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、訂正すべき事項がありますのでこれを訂正するものであります。

【訂正箇所及び訂正事項】

（下線部___は訂正箇所を示します。）

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

< 前略 >

< 訂正前 >

ファンドの特色

< 中略 >

b 企業の利益成長力に注目します。

< 中略 >

ピクテの日本株投資アプローチ

- 変革期を迎えた企業の経営者と経営環境を精緻に分析し利益の成長力に注目します。
- 新しい日本経済(NEW JAPAN)を担う企業群に投資します。
- 企業戦略に注目し、将来の潜在成長力から企業を選別します。
- TOPIXをベンチマークとし、これを上回る成果を目指します。

ファンドの基本の運用スタイルは、企業の利益成長を評価して投資する手法であるグロース・デシプリンです。また、銘柄選択は企業のファンダメンタル分析を重視して、成長性と株価を相対評価して行います。

企業訪問による直接調査を重視し、個別銘柄を丹念に評価してポートフォリオを構築します。また、ピクテ・グループのグローバルな調査と情報ネットワークが支援します。

以下の手法により成長力を判断します。

1. 会社への直接コンタクト
2. 経営者への直接インタビュー
3. 会社 / 業界分析のための工場 / 店舗見学
4. グループ内における情報・投資意見の活発な交換
5. トップ・アナリストとの密接なコンタクト
6. 過去3年間の財務分析

成長基準のポイント

1. 長期的に安定した利益成長
2. 利益成長の変化率
3. 意外性のある利益上方修正の可能性

銘柄発掘のキーワード

1. 営業基盤の優位性
2. 経営者の戦略遂行能力
3. 販売チャンネルの柔軟性

< 訂正後 >

ファンドの特色

< 中略 >

b 企業の利益成長力に注目します。

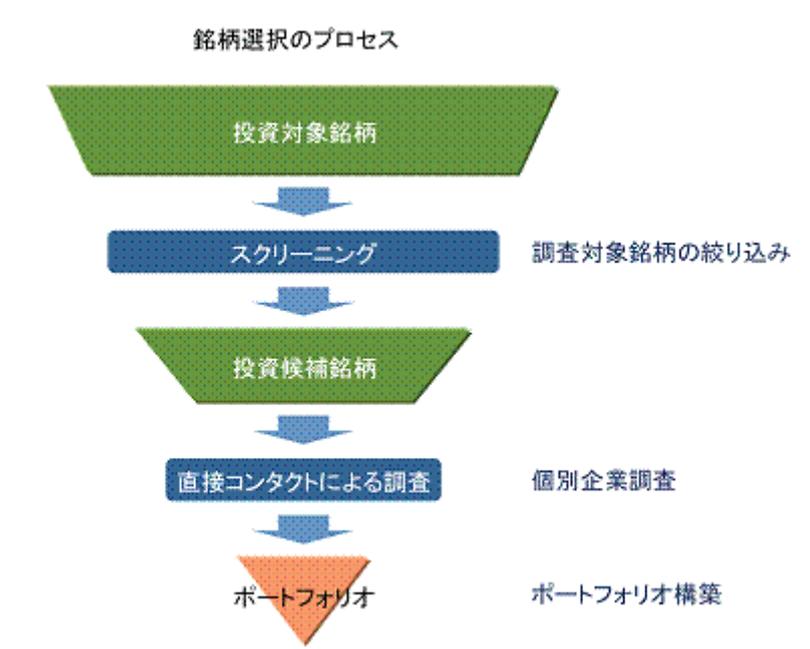
< 中略 >

・投資アプローチ

- 変革期を迎えた企業の経営者と経営環境を精緻に分析し利益の成長力に注目します。
- 新しい日本経済(NEW JAPAN)を担う企業群に投資します。

- 企業戦略に注目し、将来の潜在成長力から企業を選別します。
- TOPIXをベンチマークとし、これを上回る成果を目指します。

企業訪問による直接調査を重視し、個別銘柄を丹念に評価してポートフォリオを構築します。また、ピクテ・グループのグローバルな調査と情報ネットワークが支援し、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド(英国)より投資助言を受けます。



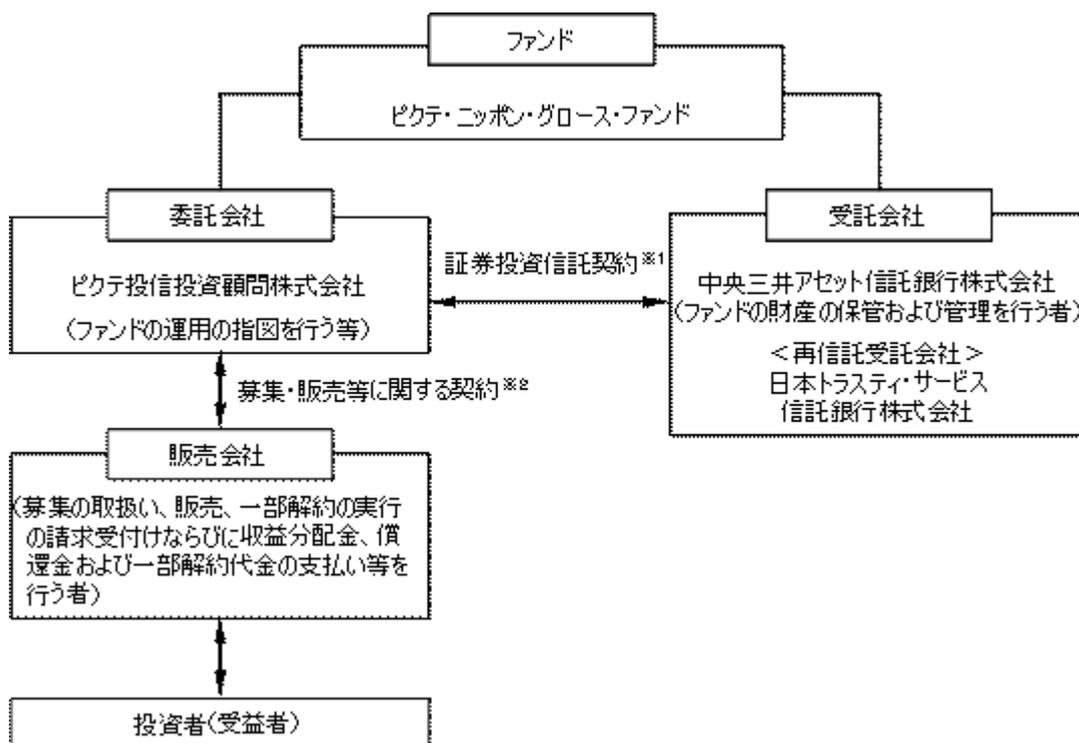
銘柄選択のプロセスは、平成23年4月21日現在のものであり、今後変更される場合があります。

< 後略 >

(3)【ファンドの仕組み】

< 訂正前 >

委託会社およびファンドの関係法人

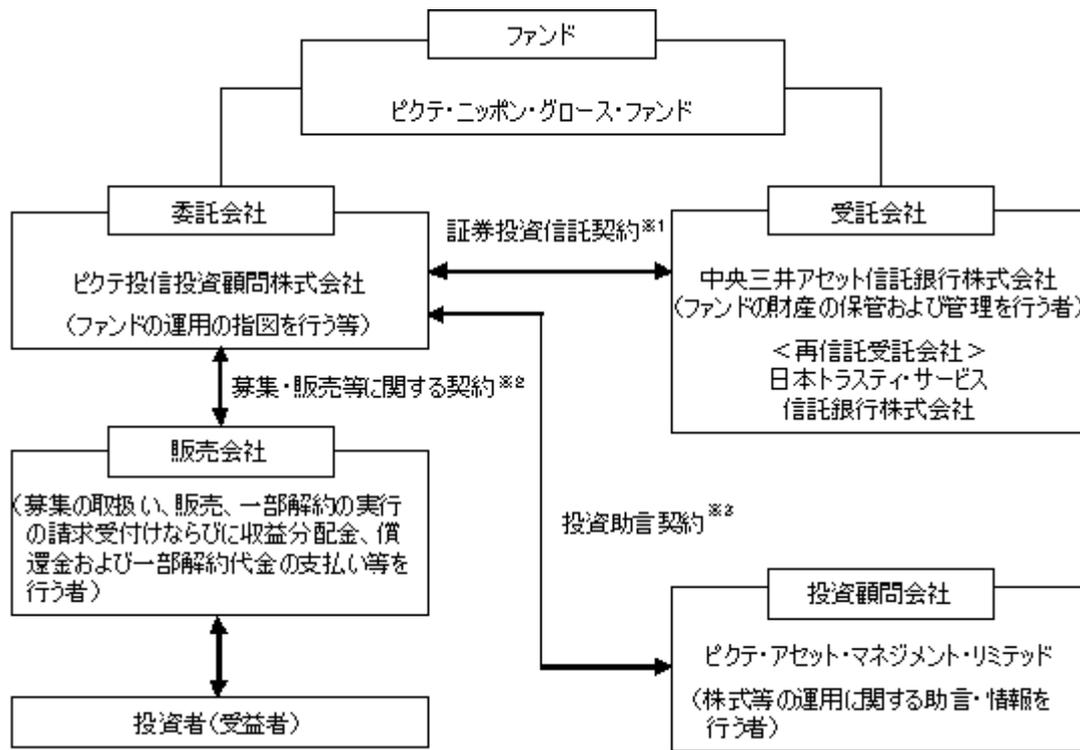


< 中略 >

- 2 販売会社が行う募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求受付けならびに収益分配金、償還金および一部解約代金の支払い等について規定されています。

<訂正後>

委託会社およびファンドの関係法人



<中略>

- 2 販売会社が行う募集の取扱い、販売、一部解約の実行の請求受付けならびに収益分配金、償還金および一部解約代金の支払い等について規定されています。
- 3 投資助言・情報提供に係る業務の内容等について規定しています。

<後略>

4【手数料等及び税金】

(3)【信託報酬等】

<前略>

<訂正前>

信託報酬に係る消費税等相当額を信託報酬支払いのときに信託財産中から支払います。

<訂正後>

信託報酬に係る消費税等相当額を信託報酬支払いのときに信託財産中から支払います。

なお、委託会社の信託報酬には、助言・情報提供先に係る投資顧問会社への報酬が含まれています。

第2【管理及び運営】

3【資産管理等の概要】

(5)【その他】

<前略>

<訂正前>

関係法人との契約の更改

委託会社と販売会社との間で締結された募集・販売等に関する契約の有効期間は、期間満了3ヵ月前までに両者いずれからも何ら意思表示のないときは、自動的に1年間更新されます。

<訂正後>

関係法人との契約の更改

委託会社と販売会社との間で締結された募集・販売等に関する契約の有効期間は、期間満了3ヵ月前までに両者いずれからも何ら意思表示のないときは、自動的に1年間更新されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様とします。

委託会社と投資顧問会社との間で締結された投資助言・情報提供に係る契約は、発効日から有効に存続し、両者のいずれかが契約終了日の1ヵ月以上前までに書面により契約終了の通知を行った場合、終了となります。

第三部【委託会社等の情報】

第2【その他の関係法人の概況】

1【名称、資本金の額及び事業の内容】

< 前略 >

< 訂正前 >

(2) 販売会社

< 中略 >

< 訂正後 >

(2) 販売会社

< 中略 >

(3) 投資顧問会社

名称	資本金の額	事業の内容
ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド	959,789英ポンド (126百万円)	イギリス籍の法人であり、内外の有価証券等に係る投資顧問業務およびその業務に付随する一切の業務を営んでいます。

平成23年2月末日現在、英ポンドの円貨換算は、平成23年2月末日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1英ポンド=131.44円)によります。

3【資本関係】

< 前略 >

< 訂正前 >

(2) 販売会社

該当事項はありません。

< 訂正後 >

(2) 販売会社

該当事項はありません。

(3) 投資顧問会社

株式等の運用に関する助言・情報提供を行います。